

Song Review 8 # 風に吹かれて

『# 風に吹かれて (Blowin' in the Wind)』(作詞・作曲: Bob Dylan、1962年)を取り上げる。アルバム『The Freewheelin' Bob Dylan』に収録されたフォークソングで、20世紀の音楽と社会に深い影響を与えた作品である。この曲は、1960年代の米国における公民権運動の象徴的なものとなった。

Peter, Paul and Mary によるカバーが大ヒットし、ディランの名を世界に知らしめた。『風に吹かれて』は、既成の社会構造に疑問を投げかける若者たちにとって、精神的な支柱となった。井上陽水「最後のニュース」や中島みゆき「時代」など、多くの楽曲に影響を与えた。

ディランは「答えは風に舞っている」と語り、書物や討論ではなく、風のように捉えがたい場所に真理があると示唆した。この曖昧さが、聴く者に自由な解釈を許し、時代や国境を越えて共感を呼び続けている。

2016年、ノーベル文学賞が Bob Dylan に授与された。彼の歌詞が文学的価値を持つと認定されたのである。ディランの歌詞は、まさに「音楽としての詩」(歌われる言葉)であり、文学の本質に立ち返るものであった。一部では「歌詞は文学ではない」、「小説家にこそ与えるべき」との批判もあった。しかしこの議論こそが、文学の定義を問い直す契機となり、「文学とは何か」、「誰が語るべきか」という根源的な問いを社会に投げかけた。

How many roads must a man walk down
Before you call him a man?
How many seas must a white dove sail
Before she sleeps in the sand?
How many times must the cannon balls fly
Before they're forever banned?
The answer, my friend, is blowin' in the wind
The answer is blowin' in the wind

How many years can a mountain exist
Before it's washed to the sea?
How many years can some people exist
Before they're allowed to be free?
How many times can a man turn his head,
And pretend that he just doesn't see?

The answer, my friend, is blowin' in the wind
The answer is blowin' in the wind

How many times must a man look up
Before he can see the sky?
How many ears must one man have
Before he can hear people cry?
How many deaths will it take till he knows
That too many people have died
The answer, my friend, is blowin' in the wind
The answer is blowin' in the wind

(どれだけの道を歩めば
人並扱いされるのだろうか
ハトがどれだけ海を渡れば
砂の上で休めるのだろうか
どれだけの砲弾が飛び交えば
撃ってはならんとなるのだろうか
友よ 「答え」は風に吹かれている
「答え」は風に吹かれている

山は幾年ありつづけるのだろうか
海に崩れてゆくまで
何年かかるのだろうか
人は自由になるまでに
何度顔を背けるのだろうか
見ないふりして
友よ 「答え」は風に吹かれている
「答え」は風に吹かれている

人は何度見上げれば
澄んだ空を見られるのだろうか
人はいくつ耳があれば
涙の叫びが聞こえるのだろうか
どのくらいの人が死ねば
もう死に過ぎだとわかるのだろうか

友よ 「答え」は風に吹かれている
「答え」は風に吹かれている)

最近、偶々見た You Tube で知った曲『ハリケーン (Hurricane)』を紹介したい。
ディランは黒人ボクサーのルービン ・ “ハリケーン” ・ カーターの自伝『The Sixteenth Round』を読んで感銘を受け、彼の冤罪（1966年に起きた殺人事件）を訴えるためにこの曲を制作そうだ。事件の夜の状況、証言の矛盾、警察の偏見、そしてカーターが不当に有罪判決を受けた経緯が描かれている。この曲は 1976 年のアルバム『欲望 (Desire)』に収録された。

「世界チャンピオンになれたはずの男が、何もしていないのに刑務所に入れられた」という強烈な一節が入っている。

裁判の経緯とその後

カーターは 1967 年に終身刑を言い渡されたが、1976 年に再審が行われ、再び有罪判決を受けた。しかし、1985 年、連邦裁判所が「人種的偏見と不正な証拠提出があった」として有罪判決を破棄し、カーターは約 19 年の服役を経て釈放された。ディランの曲が、カーターの支援運動に大きな影響を与え、世論を動かす一因となった。この曲は単なる抗議歌ではなく、見えない偏見や制度の歪みを暴き出す「語り」の力を持っている。

この事件は 1999 年に映画『ザ・ハリケーン (The Hurricane)』としても描かれ、デンゼル・ワシントンがカーター役を演じているそう。

評価：★★★★★